

そらまめ種

Broad bean

(*Vicia faba* L. var. *major* Harz)

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この基準は、マメ科 (*Leguminosae*) ソラマメ属 (*Vicia L.*) のソラマメ種 (*V. faba L. var. major Harz*) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

i) 提出種苗の形態 種子

発芽率、純潔率、水分含量等審査当局が定めた基準に合致し保存に適しているものであること。

ii) 提出時期 審査当局が指定する時期

iii) 数量 1,000 粒

iv) 提出する種子は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。

v) 提出する種子は、審査当局が指示した場合を除き、薬剤処理及びその他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合は、その処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

i) 栽培条件 特性の確認が十分できる正常な生育の可能な条件で実施する。

ii) 最低供試個体数 最低 60 個体で、特性調査時に 60 個体を下回らないこと。(2 反復以上に分割すべき)

iii) 栽培期間 2 生育周期

iv) 調査方法 調査個体数は、特に指示がない限り、植物体 40 個体又は各個体から採取した部分 40 個とする。

v) 特別な試験 特別な条件でのみ発現する形質があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は前記栽培条件によらず栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準

均一性の判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。供試個体数が 60 の場合、許容される異型個体数は 2 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

i) 伸育型 (形質 2)

ii) 翼弁のメラニン斑点 (形質 16)

iii) さやの長さ (形質 23)

iv) 乾燥種子の重量 (形質 30)

v) 乾燥種子の種皮の色 (形質 31)

vi) 乾燥種子のへその着色の有無 (形質 32)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(*) : 必須形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIII. に特性表の説明図等を示す

VII. 特性表(Table of characteristics)

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	QL (+)	種子のタンニンの有無	Seed : tannin	種皮のタンニンの有無	観察	1 9	無 有	absent present		
2	2 (*)	QL G	伸育型	Plant : growth type	伸育型の別 開花期に調査	観察	1 2	有限伸育型 中間型	determinate indeterminate		
3	3 (*)	QN	草丈	Plant : height	開花期の主茎先端までの高さ	測定 cm	1 3 5 7 9	極低 低 中 高 極高	very short short medium tall very tall	房州早生 陵西一寸 讃岐長莢	
4	4 (*)	QN	茎の数	Plant : number of stems (including tillers more than half the length of the main stem)	開花期の主茎の半分以上の長さのある分枝を含む茎の数	測定 本	3 5 7	少 中 多	few medium many	大島在来 陵西一寸 房州早生	
5	5	QN	主茎の地際から最も低い開花節までの節数	Stem : number of nodes up to and including first flowering node	主茎の地際から最も低い開花節までの節数 (最下開花節を含む)	測定	3 5 7	少 中 多	few medium many		
6	6	QL	茎のアントシアニン着色の有無	Stem : anthocyanin coloration	茎のアントシアニン着色の有無	観察	1 9	無 有	absent present		

形質番号	U P O V	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7	QL	葉の緑色の灰色化の有無	Foliage : greyish hue of green color	緑を基本色とした葉における灰色相の有無	観察	1 9	無 有	absent present		
8	8	QN	葉の緑色の濃淡	Foliage : intensity of green color	開花期の葉の緑色の濃さ	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	河内一寸 芭蕉成 大島	
9	9 (*)	QN	小葉の長さ	Leaflet : length (basal pair of leaflet at secondary node)	第 2 開花節の複葉基部の小葉の長さ	測定 mm	3 5 7	短 中 長	short medium long		
10	10 (*)	QN	小葉の幅	Leaflet : width(basal pair of leaflet at secondary node)	複葉基部の小葉の最大幅	測定 mm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
11	11 (*)	QN	小葉の最大幅の位置	Leaflet : position of maximum width (basal pair of leaflet at secondary node)	複葉基部の小葉の最も幅の広い場所	観察	1 2 3	先端部 中央部 基部	towards tip at middle towards base		

形質番号	U P O V	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12	QN	頂小葉の主脈に沿った曲折の強弱	Leaflet : folding (along the main vein, terminal pair of leaflets)	頂小葉の主脈に沿った折れ曲がりの程度	観察	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong		
13	13 (*)	QN	花序の花の数	Raceme : number of flowers	主茎の下から2番目の花序の花数	測定	3 5 7	少 中 多	few medium many		
14	14 (*)	QN	開花期	Time of flowering (50% of the plants with at least one flower)	開花の早晩 (50%の株が開花始めになった日)	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late	静岡極早生 陵西一寸 河内一寸	
15	15	QN (+)	花の長さ	Flower : length	第2開花節の花の旗弁を伸ばした長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		
16	16 (*)	QL G	翼弁のメラニン斑点の有無	Wing : melanin spot	翼弁のメラニン斑点の有無	観察	1 9	無 有	absent present		

形質番号	U P O V	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17 (*)	PQ	翼弁のメラニン斑点の色	Wing : color of melanin spot	翼弁のメラニン斑点の色	観察	1 2 3	緑黄 褐 黒	greenish yellow brown black		
18	18	QL	旗弁のメラニン斑点の有無	Standard : melanin spot	旗弁のメラニン斑点の有無	観察	1 9	無 有	absent present		
19	19 (*)	QL	旗弁のアントシアニン着色の有無	Standard : anthocyanin coloration	旗弁の内側のアントシアニン着色の有無	観察	1 9	無 有	absent present		
20	20	QN (+)	旗弁のアントシアニン着色部の割合	Standard : extent of anthocyanin coloration	旗弁のアントシアニン着色の面積の大小	観察	3 5 7	小 中 大	small medium large		
21	21	QN	さやの数	Truss : number of pods	第 2 開花節の結実さやの伸長が完了したときの房当たりの着きょう数	測定	3 5 7	少 中 多	few medium many	陵西一寸 静岡極早生	

形質番号	U P O V	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22 (*)	PQ	さやの着生の向き	Pod : attitude	水平軸に対するさやの角度	観察	1 3 5 7 9	立 半立 水平 半下垂 下垂	erect semi-elect horizontal semi-pendulous pendulous	房州早生 陵西一寸 Green Long Pod	
23	23 (*)	QN G	さやの長さ	Pod : length (without beak)	成熟開始期（種子が緑の時）のくちばしを除いたさやの長さ	測定 cm	1 3 5 7 9	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	静岡極早生 房州早生 陵西一寸 讃岐長莢 Green Long Pod	
24	24 (*)	QN	さやの幅	Pod : width (from suture to suture)	さやの最広部分の縫合線から縫合線までの距離	測定 cm	1 3 5 7 9	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad	静岡極早生 河内一寸	
25	25	QN (+)	さやの曲がりの強弱	Pod : degree of curvature at green shell stage	青さや収穫期のさやの反りの程度	観察	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong	房州早生 陵西一寸 Green Long Pod	

形質番号	U P O V	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
26	26	QN	さやの緑色の濃淡	Pod : intensity of green color	青さや収穫期のさや表面の緑色の濃さ	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	Green Long Pod 陵西一寸 河内一寸	
27	27 (*)	QN	さやの胚珠数	Pod : number of ovules (including seeds)	平均的な大きさのさやの胚珠数	測定	3 5 7	少 中 多	few medium many	河内一寸 大島在来	
28	29	PQ	乾燥種子の縦断面の形	Dry seed : shape of median longitudinal section	種子を真ん中で左右対称に縦断したときの面の形	観察	1 2 3	狭楕円形 楕円形 広楕円形	narrow elliptic elliptic broad elliptic		
29	30	PQ	乾燥種子の横断面の形	Dry seed : shape of cross section	種子を中央で横断したときの面の形	観察	1 2 3	狭楕円形 楕円形 広楕円形	narrow elliptic elliptic broad elliptic		
30	31 (*) (+) G	QN	乾燥種子の重量	Dry seed : weight	さやの中で最も大きい種子の重量	測定 g	1 3 5 7 9	極軽 軽 中 重 極重	very low low medium high very high		

形質番号	U P O V	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
31	32 (*)	PQ G	乾燥種子の種皮の色	Dry seed : color of testa (immediately after harvest)	完熟収穫直後の種子の種皮の色	観察	1 2 3 4 5	ベージュ 緑 赤 紫 黒	beige green red violet black		
32	33	QL G	乾燥種子のへその着色の有無	Dry seed : pigmentation of hilum	完熟硬化した種子のへその色素沈着の有無	観察	1 9	無 有	absent present		
33	34	QN	さやの発育の早晚	Time of full development of pod (first fully developed pods)	株の中で最も早いさやが発育を完了した日の早晚	観察	3 5 7	早 中 晩	early medium late		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 1 種子のタンニンの有無 Char.1 Seed: tannin

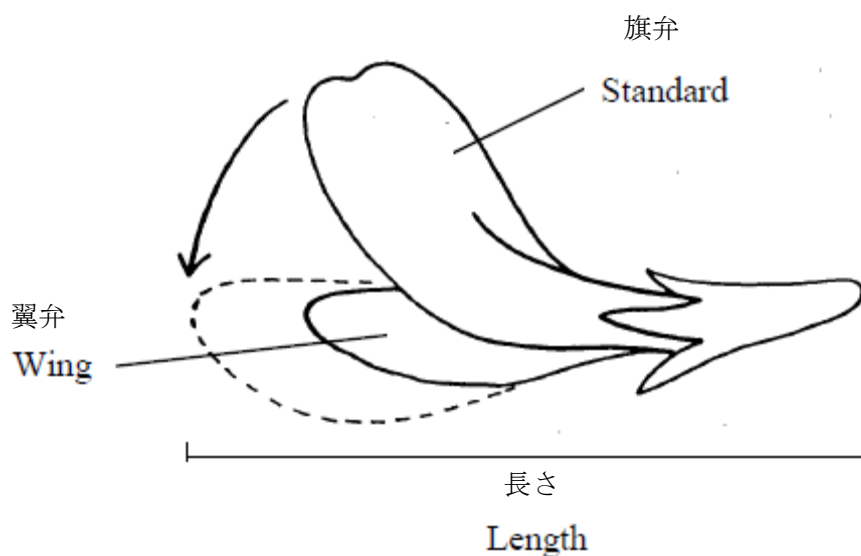
種皮のタンニン含有は、花の翼弁のメラニン斑点と相関関係がある。そのため、タンニンの含有については翼弁のメラニン斑点と種皮のタンニン含有の両方を調査する必要がある。

種皮のタンニンの有無は、種子から剥ぎ取った種皮に試薬を1, 2滴垂らして調べるが、タンニンがあれば1, 2分で鮮明な桃色になる。

(試薬は、50%エチルアルコールと1%のバニリンを溶かし込んだ濃塩酸を1:1で混合し、それを33~37%に濃縮して使用する。)

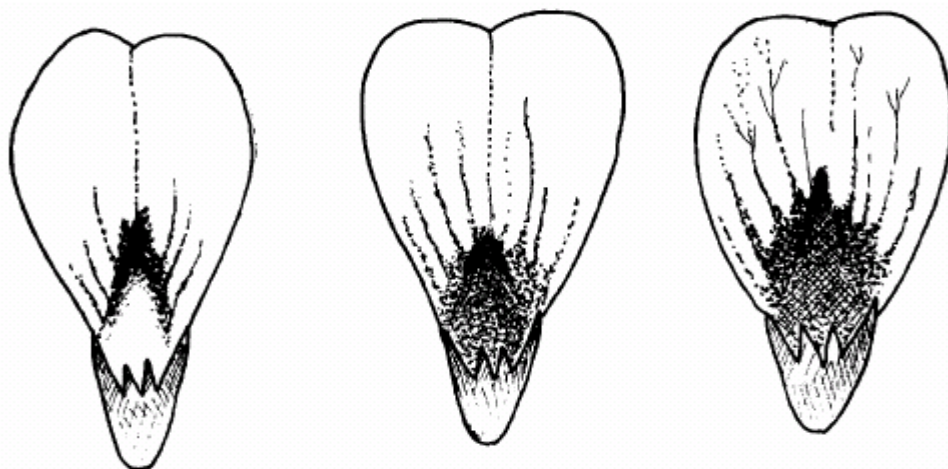
収穫直後に黄帯灰色だった種子は、タンニンを含んでいる場合は、時間が経つと褐色になる。

形質 15 花の長さ Char.15 Flower: length



形質 20 旗弁のアントシアニンの着色部の割合

Char.20 Standard: extent of anthocyanin coloration



3
小
small

5
中
medium

7
大
large

旗弁の内側を観察する

形質 25 さやの曲がりの強弱 Char.25 Pod: degree of curvature at green shell stage



1
無又は極弱
absent or very weak



3
弱
weak



5
中
medium



7
強
strong

形質 30 乾燥種子の重量 Char.30 Dry seed : weight

調査対象の各個体から最も大きいさやを選び出し、そのさやに入っている最も大きい種子の重量を測定する。